

**学校課題**

- ・優しく、友だちに積極的に関わることができる生徒が多い。生徒同士がかかわり合う力も身につけてきている。
- ・委員の仕事や係活動に積極的に協力する生徒が多い。しかし指示されたことには意欲的に取り組むが、それ以上の活動について思考し、自主的に取り組む力は弱い。
- ・自分の考えを述べたり、論理的に表現することなどは、あまり得意ではない。

**地域の実態**

- ・街中であり、大人も子どもも様々な転入がある。
- ・全体として学校に協力的な地域である。
- ・校区に5つの小学校があり、中1年での仲間づくりが重要である。

**学校教育目標**  
仲間と共に学び、自ら考え行動する生徒の育成

**学校の総合的な学習の時間の目標【3本柱】**

- 人間関係能力の育成を基盤として、仲間づくりスキルアップを図ると共に、仲間と協同してよりよく問題を解決する力を育成する。
- 地域の担い手として、地震や津波に対する意識の向上を図る。
- キャリア教育の一環として、実生活とからめ、職業観や自己の将来に関する学習を通じて、自分の生き方考える。

**学校として育てたい資質や能力、態度**

- 自分の興味・関心に基づいた課題を創り上げる姿【課題設定】
- 課題に対する追究内容や方法を吟味し、各教科の学習内容を生かしながら追究する姿【情報の収集】
- 課題に対し、自分の考えを広め、深める姿【整理・分析】
- 発信や提言を通して追究をまとめ、表現し、その成果を振り返り、深まった考えを自己の生き方につなげる姿【まとめ・表現】

**高知市学校教育指標**

- 基本方針
  - ・人権、平和教育の推進
  - ・学力の定着
  - ・道徳教育の推進
- 重点目標
  - ・心と体の成長
  - ・授業改革
  - ・進路保障
  - ・組織的・学校
  - ・家庭、地域連携

**保護者・地域の願い**

- ・基礎学力を身につけ、たくましく生きてほしい。
- ・思いやりがあり、地域や人の役に立つ人になってほしい。
- ・地域に愛着を持つ生徒に育ってほしい。

**教科との関連**  
(指導内容)

□各教科にの授業において、自ら主体的に学習課題に取り組み、解決を図ろうとする態度をばぐくむ。

□活用する力をばぐくみ、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る。

**〈学び方〉**

□各教科の「学び方」を意図的・計画的に指導し、総合的な学習の時間でも生かせるようにする。

□表現の場を設定し、言語活動を充実させる。

**〈指導体制〉**

□学年部を中心とした指導とサポート体制を構築する。

総合的な学習の時間内容及び学習活動			
	1年生(50時間)	2年生(70時間)	3年生(70時間)
<b>全学年共通</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災学習の取組:地震や津波から自分の身を守る手立てを知る。【自助・共助・公助】</li> <li>・キャリア教育への取組:進路学習を通じて、将来像についてイメージするとともに、それに向かって取り組む姿勢を培う。</li> <li>・生徒会特別提案に向けての取組【愛宕商店街活性化に向けての取組】</li> </ul>		
<b>学年テーマ</b>	人間関係能力の育成を図る ～仲間づくりスキルアップ～	体験から学ぼう ～異文化体験学習から～	さまざまな生き方を学ぼう ～将来の自分像を創ろう～
<b>学年目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係を形成する力の育成</li> <li>・防災に対する基礎知識を身につける。</li> <li>・自らが学ぶ意欲の向上</li> <li>・職業観・郷土愛の育成</li> <li>・課題発見能力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション能力・表現力の向上</li> <li>・地震、災害の知識を身につける。【自助】</li> <li>・ものの見方や考え方の育成</li> <li>・職業観・郷土愛の育成</li> <li>・課題解決能力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係を形成する力の向上</li> <li>・地域の担い手としての意識や態度を養う。【共助】</li> <li>・自らの進路を切り拓く力の育成</li> <li>・職業観・郷土愛の向上</li> <li>・課題解決能力の向上</li> </ul>
<b>1学期</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆仲間づくりスキルアップ(GWT等の活用)(自分の良さ・仲間の良さ発見)</li> <li>◆仲間づくりDAY in 野市</li> <li>◆防災学習オリエンテーション(起震車体験)</li> <li>◆避難訓練</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆良好な関係性の構築に向けて(エンカウンター、PA等の活用)</li> <li>◆防災学習(AED)</li> <li>◆避難訓練</li> <li>◆「修学旅行」事前学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆良好な関係性の構築に向けて(学級集団力の向上)</li> <li>◆防災学習【炊きだし体験】</li> <li>◆避難訓練</li> <li>◆職場体験学習(マナー教室の実施)</li> <li>◆キャリア学習(高校の知識を深める)</li> </ul>
<b>2学期</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校行事への取り組みを通じて、規範意識の向上や他者理解の心を養う。</li> <li>◆「わくわくWORK講座」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校行事への取り組みを通じて、規範意識の向上や他者理解の心を養う。</li> <li>◆「修学旅行」実施</li> <li>◆「わくわくWORK講座」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆学校行事への取り組みを通じて、規範意識の向上や他者理解の心を養う。</li> <li>◆「キャリア学習」(進路決定)</li> <li>◆「わくわくWORK講座」</li> </ul>
<b>3学期</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域参加型防災避難訓練</li> <li>◆「キャリア教育」(職業調べとまとめ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域参加型防災避難訓練</li> <li>◆「キャリア教育」(高校調べとまとめ)</li> <li>◆職場体験学習への取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域参加型防災避難訓練</li> <li>◆「キャリア学習」(面接)</li> <li>◆まとめ</li> </ul>

**特別活動との関連**

□主体的に諸問題に関わっていく力をばぐくむために、自治的に活動を取り組ませる。

□学校行事や地域との関わり、またエンカウンターなどを通じて、他者の理解を深めるとともに、自己の理解につなげ、自分の生き方を見つめさせる。

**道徳との関連**

□次の内容項目を重点に総合的な学習の時間との関連を図る。

1-(2)・(4)・(5)  
2-(1)・(2)・(6)  
3-(1)・(2)・(3)  
4-(4)・(5)・(8)

評価の観点		1年生	2年生	3年生
問題解決の能力	課題設定の能力	・追究分野について疑問や意見をもち、課題を明確にして追究を進めようすることができる。	・具体的な事象を比較したり、関連づけたりして、そこのある矛盾や隔たりを認識し、自ら課題設定することができる。	・日頃から解決すべきと感じていた問題を地域の人やその道の専門家、仲間との意見交流を通して、改めて見つめ直し、課題を設定することができる。
	情報収集	・設定した課題を解決するために目的を明確にして情報を収集・選択することができる。	・課題追究を進めていくために、視点や立場を変えて情報を収集し、蓄積することができる。	・課題に関して各教科で身に付けた知識や技能を発揮し、自分なりに納得できる答えを求めて情報収集できる。
	整理・分析	・収集した情報をわかりやすく比較したり分類したりしながら整理・分析することができる。	・収集した情報から、課題を解決するための情報を選択し、課題と関連づけながら整理・分析することができる。	・複数の情報を整理し、関連づけながら多面的、多角的に整理・分析することができる。
探究への主体的、創造的、協同的な態度	まとめ・表現	・追究活動を行う上で得た情報をもとに、自分の考えを明確にし、相手や目的、意図に応じて表現することができる。	・収集した情報をもとに、まとめたり、表現したりしながら、自己の考えや新たな課題を自覚することができる。	・自己の問題意識や、考え、意見を表現することで、自己の考えを再構築することができる。
	自己の生き方	・追究活動で得た情報をもとに、自分の考えを明確にし、相手や目的、意図に応じて、論理的に表現しようすることができる。	・追究で得た情報をもとに、仲間と意見を交流し、他者の考えを受け入れながら、問題解決や探究活動を協同して行おうすることができる。	・自らの行為について責任を持って意思決定し、課題の解決に向けて社会活動に参画しようすることができる。
自己の生き方		・各分野の追究を通して、自分の興味・関心を広げ、自分にとって学ぶことの意味や価値を考えることができる。	・人や社会、自然との関わりにおいて、自らの生活や行動について考えることができる。	・追究を進める中で自分自身を見つめ、自らの生き方について考え、将来に夢や希望を持つことができる。

**地域との連携**

「愛宕応援団」をはじめとする地域との連携を図り、地域の教育資源を有効に活用することにより、広がりや深まりのある活動にする。

**小学校との連携**

校区の小学校における総合的な学習の時間の活動内容との関連を図り、発達段階に応じた活動計画の作成に生かす。